

複合型コンサルティング変革MAP (業種：不動産 社員数：50人未満 創業年：1912年)

とある企業の事例

1. PJ開始前の背景

トップインタビュー

チャレンジ精神の欠如
ぬるま湯体質
主体性がない
各事業部が別会社の様
業務が属人化している
クリエイティブさの不足
社員が疲弊している
ビジョンの理解度が低い

経営層

経営と現場でのギャップ

2. 現状の可視化+働き方ビジョンの策定

働き方パフォーマンス診断	部門ヒアリング
<ul style="list-style-type: none"> 業務の中で「無駄・もったいない」と感じている割合が高い 心理的安全性が低い チャレンジする雰囲気がない 業務プロセス・マニュアルが周知徹底されていない 紙資料が膨大 自席以外、リフレッシュスペースなどで仕事することを望んでいる 可変的かつ個性的なオフィスを望んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> 事なかれ主義 社員に自信がない 以前の文化を引きずっている 会社の目指す方向が分からない 発言しても意味がないと諦めている 無言の圧力がある それぞれが個人商店の様 仕事がマンネリ化している 風通しが良くない 曖昧なルールが多い

ギャップが発生している原因を見つけ出す為に
課題深堀ワークショップを全社で実施

働き方ビジョンの策定

『3C』
Challenge・Chance・Change
～古き悪しき文化から脱却し、古き良きを繋ぐ～

「優先的に取り組むべき事項」

人・組織	囚われた意識の排除、ぬるま湯からの脱却、役割認識の明確化 マネジメント強化、リーダーシップ強化
環境	無意識に交われるスペース、業務に応じた機能整備 テレワークを目指した機能強化
業務	スムーズな情報共有、人に付随した業務体系の廃止 業務プロセスの標準化・マニュアル化

3. ビジョン実現の為にいったソリューション

ソフトとハードを掛け合わせた全体最適化メニューを実施

囚われた意識の排除

- *メンタルトレーニング (人生プランを考える、他人の評価に強くなる、トラウマ克服法)
- *社内プロジェクト立ち上げ (オフィス環境改革プロジェクト)

ぬるま湯からの脱却

- *勤怠管理システム刷新
- *マンナワー評価導入

役割認識の明確化

- *人事考課制度の再構築
- *業務役割設定

マネジメント強化・リーダーシップ強化

- *メンタルトレーニング (ストレス過多な部下をケアする、モチベーションを育てる方法、成長を早める声かけ法、部下の成長を早める記憶の書き換え方)

無意識に交われるスペース

- *オフィス環境改革 (運用支援・マニュアル作成支援含む) (ステップフロア、リフレッシュブース、バーカウンター)

テレワークを目指した機能強化

- *全社モバイルPC化
- *書類削減支援 (ペーパーレス化)
- *実態調査 (会議種類、収納量、業務スタイル、近接関係)

業務に応じた機能整備

- *集中ブース
- *TV会議システム

スムーズな情報共有

- *TV会議システム
- *会議予約システム

人に付随した業務体系の廃止

- *業務役割設定
- *実態調査 (業務棚卸)
- *業務マニュアル作成

業務プロセスの標準化・マニュアル化

- *業務全体図作成
- *現状業務可視化
- *業務課題抽出、一覧化
- *業務改善提案

4. 施策実施後

人での成果

- 従業員満足度向上
- 主体性の醸成
- 管理職のマネジメントカアップ
- 新卒採用の実現
- 離職率低下
- 社内コミュニケーション活性化

環境での成果

- ABWの実現
- ライブオフィス化 (ブランディング)
- ペーパーレス化

業務での成果

- 業務体系の刷新
- 1時間当たりの生産性向上
- 直接業務の割合が150%増